

# 東洋水産、創立70周年迎える

東洋水産は3月25日に創立70周年を迎えた。前日24日にはThe Ockura Tokyo（東京都港区）にて記念パーティーを開催。会場には国内外の招待者や会社関係者約550名が出席した。

フリーアナウンサーの渡辺真理司会のもと、堤股代表取締役会長（写真左上）が主催者あいさつ、続いて三井物産の堀健一代表取締役社長・CEOが来賓代表として祝辞を述べ、全日本柔道連盟の山下泰裕会長による乾杯の発声で開宴。その後は70年の歴史を振り返る記念映像、CM契約タレントの役所 広司・米倉涼子らによるビデオメッセージの上映、「赤いきつねうどん・緑のためぎそば」CM曲



「赤いきつねうどん・緑のためぎそば」CM曲

## 武田鉄矢ら招き記念パーティー開く

演の武田鉄矢と司会の渡辺によるトークショー、海援隊のミニライブ（同右上）が行われ、ヒット



として、「東洋水産70周年 みんなで選ぶ『マルちゃんグランプリ』」と「マルちゃん笑顔あふれるキャンペーン」を実施する。

「マルちゃんグランプリ」は、社内で厳選したマルちゃんシリーズ70商品の中からユーザ

## 復刻商品発売やプレゼントCPP実施

曲贈る言葉」などを披露。続いて今村将也代表取締役社長による中締めあいさつで終宴となった。

また、会場内には同社の70年の歴史を紹介するパネルやポスター、事業内容を紹介する商品なども展示された。また、70周年特別企画

みで、1人一日1回まで可能。投票者の中から抽選で各70名に、「70周年記念マルちゃんタイムカプセル缶」をプレゼントする。

「マルちゃん笑顔あふれるキャンペーン」では、1000円・80



プレゼントする。7月31日まで。ほかでは、代表商品であるチルド麺「マルちゃん焼そば3人前」シリーズでは、昭和・平成・令和の各時代に人気を博した限定フレーバーを復刻。

1日から「マルちゃん焼そば 昭和発売復刻商品 カレー焼そば3人前」「同平成発売復刻商品 えび塩味焼そば3人前」を全国で限定発売するなど、70周年を盛り上げる多彩な取り組みを行っている。

東洋水産は1953年、横須賀水産の名で築地市場内に創業。創業者は森和夫。56年7月、「東洋」を指して現在の社名に改称した。当初は水産物の取引および輸出と、魚肉ハム・ソーセージを中心とした水産

加工食品の製造販売が主体だったが、62年から「マルちゃん」ブランドを立ち上げ即席麺業界に進出。70年代以降は「赤いきつね・緑のためぎ」「麵づくり」シリーズなどヒット商品を多数発売し伸長、現在は国内即席麺市場でシェア第2位に位置している。22年発売の即席袋麺「マルちゃんZUBAAN!」は、外食クオリティを追求したこだわりのスープと熟成麺風のノンフライ麺、3食入りの値ごろ感と使いやすいから袋麺市場に新風を吹き込んだ。

国内チルド麺市場では業界トップ。75年発売の「マルちゃん焼そば3人前」は、広告宣伝をほとんど実施しなかったにも関わらず、青果市場に鉄板を持ち込んだ試食販売など地道な営業活動が結果し大ヒット。現在は定番のソース味の他、塩味、ナポリタン味、たらこ味に季節ごとの限定フレーバーを追加するなど、多彩なラインアップで現在も国内チルド麺売り上げ第1位を維持する主力のロングセラー商品となっている。

